

平成31年度

私費外国人留学生特別入試 学生募集要項

出願受付期間	平成30年10月5日（金）～平成30年10月11日（木） ※平成30年10月11日（木）までの発信局消印のある書留速達に限り、受付期間後に到着した場合でも受理します。
学力検査日	平成30年11月17日（土）
合格者の発表	平成30年11月29日（木）

奈良教育大学

目 次

1. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
2. 出願にあたって	1
3. 募集人員	2
4. 出願資格	3
5. 出願手続	5
6. 受験票の送付	6
7. 選抜方法等	7
8. 試験期日と時間	1 1
9. 試験場	1 1
10. 受験についての留意事項	1 2
11. 合格者の発表	1 2
12. 入学手続	1 3
13. 障害を有する入学志願者との事前相談	1 4
14. 個人情報の利用について	1 4
15. 過去の入試問題の閲覧について	1 5
16. 出願書類記入上の注意	1 5

（添付書類）

1. 入学志願票
2. 受験票・写真票・検定料納付確認票
3. 検定料払込用紙
4. 宛名票
5. 出願用封筒表面

1. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

奈良教育大学は、未来を担う子どもの育ちを支援し、学ぶ喜びを伝え、自らも人として成長したいという学生が集い、互いに学び合う場です。また、世界遺産をはじめ、数多くの貴重な文化財や豊かな自然に恵まれた環境のもと、小規模大学ならではのメリットを生かして、深い学びを実現します。

教員を目指し、ともに学ぶ仲間として、奈良教育大学教育学部では、次のような意欲と能力をもつ学生を求めます。

1. 子どもの成長と発達に寄り添い関わっていく意欲をもつ人
2. 教育を通じてよりよい社会を築いていく意欲をもつ人
3. 文化、科学、芸術に魅力を感じ、その価値を子どもに伝えるための思考力と表現力を磨きつづける意欲をもつ人
4. 他者の意見や気持ちを受けとめ、自分の意見や思いを表現し、他者と協働しながら課題の解決に立ち向かうことができる人
5. 教育学部で主体的に学ぶために必要な基礎的学力や技能をもつ人

私費外国人留学生特別入試では、本学で実施する試験の成績・面接等の結果を総合して評価します。

2. 出願にあたって

奈良教育大学では、外国人留学生が入学した後の教育課程、履修方法、成績評価、卒業要件等は、日本人学生と同様の取り扱いをしています。ただし、外国人留学生においては、日本語及び日本文化に関する科目を履修することとしています。

本学は、日本の初等中等教育に携わる教員の養成を主な目的としており、卒業するためには教育実習、教職科目を必ず履修しなければなりません。

以上のことを参考に、十分に検討して出願してください。

3. 募集人員

課程・専攻		専修・履修分野		募集人員							
学校 教育 教員 養成 課程	教育発達専攻	教育学専修		若干名							
		心理学専修									
		幼年教育専修									
		特別支援教育専修									
	教科教育専攻	国語教育専修	初等教育履修分野		若干名						
			中等教育履修分野								
		社会科教育専修	初等教育履修分野			若干名					
			中等教育履修分野								
		数学教育専修	初等教育履修分野				若干名				
			中等教育履修分野								
		理科教育専修	初等教育履修分野					若干名			
			中等教育履修分野								
		音楽教育専修	初等教育履修分野						若干名		
			中等教育履修分野								
		美術教育専修	初等教育履修分野							若干名	
			中等教育履修分野								
		保健体育専修	初等教育履修分野								若干名
			中等教育履修分野								
	家庭科教育専修	初等教育履修分野	若干名								
		中等教育履修分野									
技術教育専修	中等教育履修分野	若干名									
	英語教育専修			中等教育履修分野							
伝統文化教育専攻	書道教育専修			若干名							
	文化遺産教育専修										

4. 出願資格

下記の資格をすべて有する者

(1) 外国籍を有している者(ただし、日本国の永住許可を得ている者は対象としません。)

で次の各号のいずれかに該当する者

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成31(2019)年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ② 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を授与された者で平成31(2019)年4月1日現在18歳に達している者
- ③ 外国において、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を授与された者で平成31(2019)年4月1日現在18歳に達している者
- ④ 外国において、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を授与された者で平成31(2019)年4月1日現在18歳に達している者
- ⑤ 外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル (GCE-Aレベル) 資格を授与された者

(2) 独立行政法人日本学生支援機構『日本留学試験』の平成29年度(第1回・第2回)、平成30年度(第1回)のうちのいずれかを受験した者で、次の各号のすべてに該当する者

- ① 各専修が指定する教科及び科目を受験した者。(別表4ページ参照)
- ② 日本語250点以上の成績を修めた者。ただし、日本語は、読解、聴解・聴読解、記述の3領域を含む。
- ③ 数学、総合科目の合計点210点以上、もしくは数学、理科の合計点220点以上の成績を修めた者。

※ 出願資格について不明な点がある場合は、出願するまでに必ず入試課に照会してください。

「奈良教育大学 入試課」 Te1 0742-27-9126

別表：出願にあたり必要な日本留学試験の教科及び科目について ○：必須

専攻名	専修名	教科				出題言語	
		日本語	数学	総合科目	理科		
教育発達専攻	教育学専修	○	○ コース1 又は コース2 のうち 1つ選択	○	/	日本語 又は 英語を 選択	
	心理学専修						
	幼年教育専修						
	特別支援教育専修						
教科教育専攻	国語教育専修		○	○ コース2	総合科目 又は 理科 (物理、 化学、生物から2科目を選択)		/
	社会科教育専修						
	数学教育専修			○ コース1 又は コース2 のうち 1つ選択	○		/
	理科教育専修						
	音楽教育専修						
	美術教育専修						
	保健体育専修						
	家庭科教育専修						
	技術教育専修						
英語教育専修							
伝統文化 教育専攻	書道教育専修	○	○	○	/		
	文化遺産教育専修						

数学教育専修、理科教育専修、家庭科教育専修及び技術教育専修の場合、総合科目又は理科(物理、化学、生物から2科目)のいずれかを選択します。

5. 出願手続

(1) 出願書類等

	書 類 等	様 式	摘 要
1	入 学 志 願 票	本学所定	15ページの記入上の注意をよく読んで所要事項をもれなく記入してください。
2	受 験 票 ・ 写 真 票	本学所定	所定の用紙に必要事項を記入してください。受験票の裏面には、 342円分の郵便切手 を貼付の上、 郵便番号・住所・氏名 を記入してください。写真票には、出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cmの上半身・脱帽・正面向きの写真を貼付してください。
3	検 定 料 (17,000円)	—	郵便局・ゆうちょ銀行で納付し、「振替払込受付証明書(大学提出用)」を検定料納付確認票に貼付してください。納付手数料は、入学志願者の負担とします。
4	卒業(修了)証明書 又は見込証明書	—	最終出身学校長(日本の高等学校に対応する学校)が作成したものを提出してください(下記備考欄を必ず参照のこと)。 〔国際バカロレア資格、バカロレア資格(フランス)、アビトゥア資格、又はGCE-Aレベル資格を有する者は資格証書(写)〕
5	成 績 証 明 書 (アビトゥア資格を除く)	—	最終出身学校長(日本の高等学校に対応する学校)が作成したものを提出してください(下記備考欄を必ず参照のこと)。 〔国際バカロレア資格、バカロレア資格(フランス)又はGCE-Aレベル資格を有する者は成績評価証書(写)〕
6	日 本 留 学 試 験 成 績 通 知 書	—	財団法人日本学生支援機構が発行した成績通知書(写)を提出してください。
7	住 民 票 の 写 し 等	—	日本国に居住している者は、市区町村長が交付する、在留資格、在留期間、在留期間の満了の日を証明する資料を提出してください。居住していない者は、パスポート(写)を提出してください。
8	宛 名 票	本学所定	合格通知書を受け取る場所の郵便番号、住所、氏名を記入してください。
9	伴 奏 譜	—	音楽教育専修志願者で、実技検査において伴奏を必要とする者は、伴奏譜に受験者氏名を明記し、提出してください。

- (備考) ① 卒業(修了)証明書又は見込証明書、及び成績証明書で和文又は英文以外のものについては、各証明書を発行した出身学校、大使館、総領事館、公証役場が証明した翻訳文(和文又は英文に限る)をあわせて提出してください(日本語学校は除く)。上記以外の機関の証明を受けようとする場合は事前に本学までお問い合わせください。
- ② 証明書類等は、原本(オリジナル)を提出してください。原本以外の場合は、必ず自国大使館等の公証書類を提出してください。
- ③ 海外及び公的機関からの証明の遅延を理由とした出願締切の延長は一切認めませんので、余裕をもって出願書類の準備をしてください。

(2) 出願方法

志願者は出願書類等を取りそろえ、下記の出願期間内に申し込んでください。郵送による場合は、角形2号の封筒に、「出願用封筒表面」を貼付し、『書留速達便』により送付してください。

① 出願受付期間

平成30(2018)年10月5日(金)から10月11日(木)まで

各日とも午前9時から午後5時までとします。

※平成30(2018)年10月11日(木)までの発信局消印のある書留速達に限り、受付期間後に到着した場合でも受理します。

② 出願書類の提出先

〒630-8528 奈良市高畑町 奈良教育大学入試課

(3) 出願書類等に関する注意事項

① 出願書類等受理後の記載事項の変更は認めません。ただし、願書を提出した後に受信地及び連絡先を変更した時は、ただちに、その旨を入試課へ届け出てください。

② 出願書類等に不備がある場合は、受理しません。

③ 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。

④ 既納の検定料は、次の場合を除き、返還しません。

ア. 検定料を払い込んだが、出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

イ. 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

なお、上記ア又はイに該当する場合には、すみやかに入試課へ連絡してください。

6. 受験票の送付

(1) 本学受験票は受付完了後、本人宛に送付します。

なお、受験票が平成30(2018)年11月7日(水)までに到着しない場合は、本学入試課へ問い合わせてください。

(2) 受験及び入学手続きの際に受験票が必要となるため、紛失、汚損等のないよう大切に保管してください。

7. 選抜方法等

(1) 入学者選抜方法

- ① 国際理解・国際協調の観点から、本学においては国際交流の推進に積極的に取り組み、諸外国において活躍しうる有能な人材を養成することを目的として、一般の入試方法とは別に特別入試を実施します。
- ② 大学入試センター試験を免除し、本学で実施する試験の成績・面接等の結果を総合して選抜します。なお、合格基準は小論文、実技検査の各得点について満点の6割以上、面接についてB評価以上とします。

(2) 本学で実施する試験の内容

課程・専攻		専修・履修分野		学力検査等
学校 教育 教員 養成 課程	教育発達専攻	教育学専修		小論文、面接
		心理学専修		小論文、面接
		幼年教育専修		小論文、面接
		特別支援教育専修		小論文、面接
	教科教育専攻	国語教育専修	初等教育履修分野	小論文、面接
			中等教育履修分野	
		社会科教育専修	初等教育履修分野	小論文、面接
			中等教育履修分野	
		数学教育専修	初等教育履修分野	小論文、面接
			中等教育履修分野	
		理科教育専修	初等教育履修分野	小論文、面接
			中等教育履修分野	
		音楽教育専修	初等教育履修分野	実技検査、面接
			中等教育履修分野	
		美術教育専修	初等教育履修分野	実技検査、面接
			中等教育履修分野	
	保健体育専修	初等教育履修分野	実技検査、面接	
		中等教育履修分野		
	家庭科教育専修	初等教育履修分野	小論文、面接	
		中等教育履修分野		
技術教育専修	中等教育履修分野		小論文、面接	
	英語教育専修		小論文、面接	
伝統文化教育専攻	書道教育専修		小論文、実技検査、面接	
	文化遺産教育専修		小論文、面接	

- (備考) ① 小論文の内容は、8ページに記載のとおりです。
 ② 面接の内容は、9ページに記載のとおりです。
 ③ 実技検査の内容は、10ページに記載のとおりです。

(3) 配点

小論文	実技検査	面接
100	100	3段階 (A・B・C)

【小論文の内容】

課程・専攻・専修		内 容	
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	教育発達専攻	教育学専修	設問、解答ともに日本語で行います。教育と発達に関する諸問題についての問題意識を問い、記述された文章の論理性、説得力及び表現力などを総合的に評価します。
		心理学専修	
		幼年教育専修	
		特別支援教育専修	
	教科教育専攻	国語教育専修	設問、解答ともに日本語で行います。日本語の基本的な運用能力を見るときともに、国語教育専修でこれから学んでいくために必要な知識や関心の有無、論理的な思考力などを広く判断します。
		社会科教育専修	設問・解答ともに日本語で行います。日本語の基本的な運用能力を見るときともに、入学後の社会科教育専修での学びに必要な知識や関心の有無、論理的な思考力が備わっているかなどを広く判断します。
		数学教育専修	設問・解答ともに日本語で行います。数学の基本的な内容について、日本語により論理的な文章を構成し正確に解答をする力をみます。評価に際しては、与えられた課題に対して正確に問題を把握し、論理的に考察を加え、日本語で的確に表現することができるかどうかを中心にみます。
		理科教育専修	設問・解答ともに日本語で行います。理科に関連するテーマを挙げ論述させます。出題テーマについての知識だけでなく、出題意図の的確な把握・論理性・関心の高さなどを総合的に評価します。
		家庭科教育専修	設問・解答ともに日本語で行います。日本語の基本的な運用能力をみるとともに、家庭科教育専修でこれから勉強していくために必要な知識や関心の有無、論理的な思考力などをみます。
		技術教育専修	設問・解答ともに日本語で行います。技術の教科内容に関連するテーマについて、論述させます。評価に際しては、与えられた課題に対して、正確に問題を把握し、客観的・論理的に考察を加え、的確に表現することができるかどうかを中心にみます。
		英語教育専修	日本語で書かれた記事を読み、その内容について自分の意見を日本語でまとめます。評価の観点は次のとおりです。形式面(文章表現が適切であること)、内容面(自分の意見が明確であり、かつ議論の展開が論理的で簡潔であること)。
	伝統文化教育専攻	書道教育専修	設問・解答ともに日本語で行います。芸術に関する課題(書道を中心とした広く芸術文化に関わる既存の文献〔新聞、雑誌等を含む〕、絵画、写真、その他の資料から出題)について論述させます。
文化遺産教育専修		設問・解答ともに日本語で行います。文化遺産に関連する自然科学の理解と認識、または、文化遺産の造形上の基礎となる身近な「もの」の観察と造形に関する表現力(鉛筆デッサンを含む)などをみます。	

【面接の内容】

課程・専攻・専修		内容	
学校 教育 教員 養成 課程	教育発達専攻	教育学専修	個人面接の形式で、日本語で口頭試験を行います。小論文に記述された内容に関して、子どもの発達と教育に関する問題意識を尋ね、教育への関心、意欲をみます。
		心理学専修	
		幼年教育専修	
		特別支援教育専修	
	教科教育専攻	国語教育専修	個人面接の形式で、日本語で行います。これから本専修で学んでいくための意欲や能力を見るために、日本語や日本文化をはじめとして広くさまざまな観点から質問をします。日本語で的確に自分の考えや意見を述べることができるかどうかを評価します。
		社会科教育専修	個人面接の形式で、日本語で行います。幅広い関心や知識をもっているかをみるために、人文・社会分野から幅広く質問をします。設問にかかわって、短い文章を読ませることもあります。また、日本語で正確に、論理的に自分の意見を述べることができるかどうかについて評価します。
		数学教育専修	個人面接の形式で、日本語で行います。本学を志望した動機、学ぶ目的意識、数学についての基礎学力及び数学に対する興味関心などをみます。評価に際しては、これらの結果を総合的にみます。
		理科教育専修	個人面接の形式で、日本語で行います。本学を志望した動機、目的意識、教育への興味関心、教科内容(理科)に関する知識について問い、意欲・関心・思考力・表現力等を総合的に評価します。
		音楽教育専修	個人面接の形式で、日本語で行います。 (1) 現代の教育実践に対する理解や関心並びに教職への意欲をみて、評価します。 (2) 音楽に関する興味や関心を問い、音楽を担当する教師としての資質を評価します。
		美術教育専修	個人面接の形式で、日本語で行います。 (1) 現代の教育実践に対する理解や関心並びに教職への意欲をみて、評価します。 (2) 図画工作・美術に関する興味や関心を問い、それぞれの分野を担当する教師としての資質を評価します。
		保健体育専修	個人面接の形式で、日本語で行います。志望の動機や抱負、現代の保健体育教育やスポーツ教育をめぐる課題等について尋ねます。また、日本語による表現力やコミュニケーション能力についても評価します。
		家庭科教育専修	個人面接の形式で、日本語で行います。志望の動機、学ぶ目的意識、家庭科を通じた教育への興味関心などをみます。家庭科についての基礎学力を問う口頭試験を含みます。評価に関しては、これらの結果を総合的にみます。
		技術教育専修	個人面接の形式で、日本語で行います。志望の動機、学ぶ目的意識、技術教育への興味関心などをみます。技術についての基礎学力を問う口頭試問を含みます。評価に際しては、これらの結果を総合的にみます。
		英語教育専修	個人面接の形式で、日本語と英語による面接を行います。
伝統文化教育専攻	書道教育専修	個人面接の形式で、日本語で行います。志望の動機、専門に関する基礎知識を問い、志望分野に対する理解や関心、学習意欲を評価します。また論理的思考力や表現力についても評価します。	
	文化遺産教育専修	個人面接の形式で、日本語で、自国の代表的な文化遺産について解説してもらいます。また、文化遺産の基礎的な内容についての口頭試問を行います。	

【実技検査の内容】

課程・専攻・専修		内 容
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	教科教育専攻	音楽教育専修 以下の課題により、音楽的能力、理解力及び表現力をみます。 (1) 新曲視唱(8小節程度の旋律を階名視唱する。) ・開始音、主和音を与えます。 (2) 声楽又は得意とする楽器を用いて、暗譜で5分以内の演奏をする。 ・ピアノまたは声楽を選択する者は、曲名、作曲者名を入学志願票に記入してください。なお、伴奏を必要とする場合は、伴奏譜に受験者氏名を明記し入学志願票とともに提出してください。 ・楽器を選択する者は、楽器名、曲名、作曲者名を入学志願票に記入してください。なお、伴奏を必要とする場合は、伴奏譜に受験者氏名を明記し入学志願票とともに提出してください。(ピアノ以外の楽器は各自持参してください。)
		美術教育専修 以下の課題により、形、材質感を捉えて表現できたか、色や画面構成は良いかなどを総合的にみます。 鉛筆、水彩絵の具を用いた静物写生 1 課題 (当日指定するモチーフを描きます。) 【持ち物】 鉛筆、水彩絵の具一式(アクリル系絵の具は不可)、パレット、筆、水入れ、雑巾を持参してください。その他の用具は使用不可です。(画板、イーゼル、画用紙は、大学で用意しますので不要です。)
		保健体育専修 以下の課題により、基礎的な運動能力を総合的に評価します。 (1) 陸上競技(50m走) (2) 器械運動(マット運動) (3) ボール運動(バスケットボール) 【持ち物】 運動靴(屋外用と屋内用の2足)、運動服を持参してください。 【備考】 (1) スパイクシューズの使用は認めません。 (2) 雨天時には陸上競技(50m走)を立ち幅跳びに変更します。
	伝統文化教育専攻 書道教育専修 以下の課題により、基礎的な用筆、文字造形力、章法を身に付けているかを評価します。 (1) 漢字臨書(楷書、行書) 半紙6字書き程度 (2) 仮名臨書 和歌1首程度 (3) 創作 漢字及び仮名の課題を提示しますので、いずれかを選択して創作してください。 【持ち物】 太筆(半紙6字書き程度)、仮名用細筆、墨(墨汁も可)、硯、文鎮、練習用半紙、下敷き(半紙用)を持参してください。	

8. 試験期日と時間

平成30(2018)年11月17日(土)

当日は、試験についての留意事項を説明しますので、必ず初めの試験開始の10分前までに集合してください。集合場所は、当日講義2号棟に掲示します。

		時間		9:00~10:00	10:20~										
課程・専攻・専修・履修分野															
学校 教育 教員 養成 課程	教育発達専攻	教育学専修		小論文	面接										
		心理学専修													
		幼年教育専修													
		特別支援教育専修													
	教科教育専攻	国語教育専修	初等教育履修分野			小論文	面接								
			中等教育履修分野												
		社会科教育専修	初等教育履修分野					小論文	面接						
			中等教育履修分野												
		数学教育専修	初等教育履修分野							小論文	面接				
			中等教育履修分野												
		理科教育専修	初等教育履修分野									小論文	面接		
			中等教育履修分野												
		音楽教育専修	初等教育履修分野	実技検査及び面接	実技検査及び面接										
			中等教育履修分野												
		美術教育専修	初等教育履修分野											実技検査及び面接	実技検査及び面接
			中等教育履修分野												
	保健体育専修	初等教育履修分野	実技検査及び面接			実技検査及び面接									
		中等教育履修分野													
	家庭科教育専修	初等教育履修分野		小論文	面接										
		中等教育履修分野													
技術教育専修	中等教育履修分野	小論文					面接								
	英語教育専修							中等教育履修分野							
伝統文化教育専攻	書道教育専修		小論文			実技検査及び面接									
	文化遺産教育専修		小論文			面接									

9. 試験場

奈良教育大学(奈良市高畑町)

近鉄奈良駅・JR奈良駅から市内循環バス乗車「高畑町たかばたけちょう(奈良教育大学)」下車(裏表紙参照)

10. 受験についての留意事項

- (1) 試験当日は、「奈良教育大学受験票」及び「日本留学試験受験票」を必ず持参してください。万一、受験票を忘れた場合又は紛失した場合は、ただちに、試験場本部へ申し出てください。
- (2) 試験室は、掲示をよく見て確認のうえ、受験番号と机上の番号が一致するよう着席し、(1)の受験票を机の右肩において、確認を受けてください。机上には、受験票、筆記用具、腕時計（計時機能のみを有するものに限る）以外の物を置くことはできません。
- (3) 試験室に入室するまでに、必ず携帯電話等のアラーム設定を解除した上で、電源を切ってください。
- (4) 試験開始後30分を経過して遅刻した者は、受験することができません。ただし、面接試験については開始時間に遅刻した者は、受験することができません。あらかじめ、経路、所要時間を確認し、十分な時間の余裕をもって試験場に到着してください。
- (5) 試験開始後は、終了するまで途中退室はできません。
- (6) 試験当日は自動車、単車、自転車での本学構内への乗り入れは禁止します。
- (7) 本募集要項に関して不明な点がある場合は、入試課へお問い合わせください。
- (8) 連絡事項がある場合は、本学のホームページに掲載します。

11. 合格者の発表

平成30(2018)年11月29日(木) 午前10時

本部管理棟東側の入学試験掲示板に掲示し、同時に合格者には合格通知書及び入学手続きに必要な書類を郵送します。

また、合格発表日に本学のホームページ上で合格者受験番号を速報する予定です。この合格速報は、情報提供サービスの一環としてホームページ上に掲載するものであり、正式には学内掲示板または合格通知で確認してください。

なお、電話等による照会には応じられません。

12. 入学手続

合格者には、合格発表後、入学に必要な書類を送付するとともに、その他入学手続に必要な事項を通知します。

(1) 入学手続日

平成30(2018)年12月17日(月) 午前10時から午後4時まで

(2) 納付金

- ① 入学料 282,000円 (予定)
- ② 授業料 前期分 267,900円 (年額535,800円) (予定)
- ③ 学生教育研究災害傷害保険 4,010円
〔学生教育研究賠償責任保険を含む〕

(注) ア. 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ. 前期分の授業料については、平成31(2019)年4月1日から平成31(2019)年4月30日までの間に納入してください。

ウ. 上記の入学料及び授業料は、平成30年度入学者の金額であり、平成31年度入学者については、変更する場合があります。

エ. 在学中に授業料の改定を行った場合は、改定時から新授業料が適用されます。

オ. 上記の保険料を納入した者が、平成31(2019)年3月31日までに入学を辞退した場合には、納入した者の申し出により返還します。

(3) 留意事項

ア. 入学手続日に入学手続を完了しない場合は、本学への入学意思がなく、入学を辞退した者として取り扱います。

イ. 入学後、専修ごとに、日帰り又は一泊での新入生学生研修の実施が予定されています。各専修により研修内容が異なるため、研修にかかる費用も異なりますが、宿泊を伴う場合は、10,000円程度の費用が必要となることがあります。

1 3. 障害を有する入学志願者との事前相談

障害を有する入学志願者で、受験上の特別な措置を必要とする者、又は修学上の特別な配慮を必要とする者は事前に相談してください。

(1) 相談の期日

平成30(2018)年9月14日(金)まで

(2) 相談の方法

次の事項を記載した相談書類(様式任意)に医師の診断書を添付して提出してください。

- ① 氏名及び出身学校名
- ② 障害の種類、程度
- ③ 志望専修名等
- ④ 受験上の特別な措置を希望する事項
- ⑤ 修学上の特別な配慮を希望する事項
- ⑥ 出身学校でとられていた特別措置等の事項
- ⑦ 日常生活の状況
- ⑧ 連絡先(住所、電話番号等)

(3) 提出先

〒630-8528 奈良市高畑町
奈良教育大学 入試課

1 4. 個人情報について

提出された出願書類等で得た個人情報は、本学の入学者選抜に係る業務のほか下記の業務に利用します。なお、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条第2項に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

- (1) 合格者の受験番号、住所及び氏名等の個人情報を、入学手続に関わる業務に利用します。
- (2) 入学手続者の受験番号、氏名、性別、生年月日、出身高等学校等の個人情報を学籍管理等の修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務並びに厚生補導に関わる業務に利用します。
- (3) 入学者選抜で取得した入学手続者に関わる成績等の個人情報を、入学金免除、入学金徴収猶予、第1年次における授業料免除及び奨学生採用等の経済支援に関わる業務に利用します。
- (4) 入学者選抜で獲得した成績等の個人情報を、統計処理業務及び本学における入学者選抜方法の改善に関わる調査・研究に利用します。
- (5) その他法人の定める「個人情報保護」に従って個人情報を利用します。

※「個人情報保護」については、奈良教育大学のホームページでご覧いただけます。

URL : <http://www.nara-edu.ac.jp/privacy/>

15. 過去の入試問題の閲覧について

過去3年間の入学試験問題を入試課窓口で閲覧することができます。

なお、個人への郵送は取り扱っておりませんので、ご了承ください。

〈閲覧場所〉入試課窓口

〈時間〉平日 9:00～17:00

16. 出願書類記入上の注意

(1) 共通事項

- ① 所要事項をもれなく正確に記入してください。出願書類(証明書等を含む)に不備のある場合は受理しません。
- ② 記載した事項については、受付後の変更は認めません。
- ③ 黒のボールペンで、ていねいに記入してください。
- ④ 受験番号欄(※印)は、記入しないでください。
- ⑤ フリガナの欄は、カタカナで記入してください。

(2) 「入学志願票」

- ① 「性別」の欄は該当する文字を○で囲んでください。
- ② 「連絡先」の欄は大学側が出願書類の照会や連絡をとる場合、速やかに本人に伝達できる住所及び電話番号を記入してください。出願後、連絡先を変更した場合は、入試課へ届け出てください。
- ③ 「在留資格」の欄は出入国管理及び難民認定法に規定されている在留資格を記入してください。
- ④ 「出願資格」の欄は最終学校名とその所在地及び卒業又は修了(見込)年月日を記入してください。
- ⑤ 「志望専攻・専修・履修分野」の欄は2ページの募集人員の表により、志望する専攻・専修名を記入してください。教科教育専攻を志望する者は、志望する履修分野名も記入してください。
- ⑥ 「学歴」及び「日本語の学習歴」の欄はすべての教育機関にわたって年月順に記入してください。

(3) 「受験票」・「写真票」

「志望専攻・専修・履修分野」の欄は入学志願票と同一のものを記入してください。

「受験票」の裏面には、342円分の郵便切手を貼付の上、郵便番号・住所・氏名を記入してください。

「写真票」には、出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cmの上半身・脱帽・正面向きの写真を貼付してください。

(4) 「検定料納付確認票」

振替払込受付証明書(大学提出用)を貼付してください。

